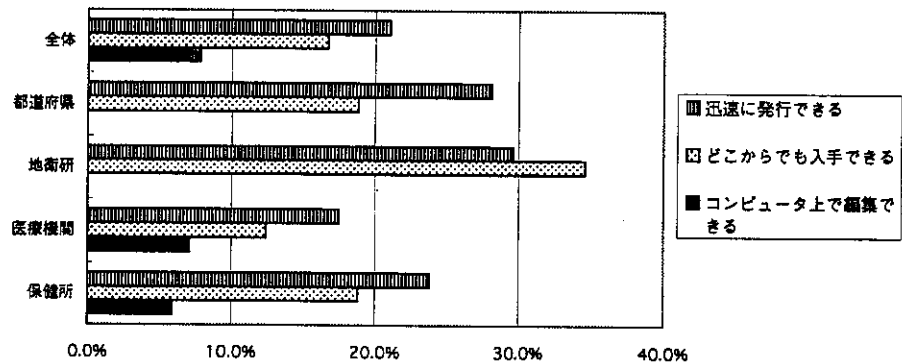


- 予防、治療等の新しい知見やポイントを加えてください
- 診断の際のポイント、検体の取り扱い、起因菌の同定可能な機関へのアプローチなど
- 集計途中（してからでは遅い）の速報。特に各地域の。
- 結核
- 参考図書紹介コーナー
- 流行中の感染症と予防接種の出荷数、可能であれば摂取率、例えば麻疹、ムンプス、水痘など
- 海外旅行で感染症にかからないための注意事項、また注意すべき地域などを図示する
- データの活用の実際、研究所、保健所、情報センター等の例
- 年報などを作成し、その中に疾病ごと（o157 etc）にもっと分析したデータを盛り込んでほしい
- 感染症が主たる死因になっているものの数がわかった時点で載ると参考になります
- 予防接種の全国の状況（集団か、個別か）
- 感染症についての有効治療、アマンタジン、ホズミシンetc
- 項目数を増やし過ぎると読まれなくなる恐れがあります
- 感染症発生時の行政側の対処について
- 新たな検査法、または有用な検査法に関する情報
- 人獣共通感染症のうち動物での発生根状況およびそこから人への感染事例
- 病原微生物検出情報は、主に事後対応について載せていますが、事前対応について実施している都道府県の情報もあれば紹介してほしい
- グラフ総覧にデータ解析等のコメント（予測等）を記載していれば参考になると思われる。
- 主要な4類感染症の報告数（地図で表記）
- データ（報告）により自動的にグラフが作成できるようなシステム
- 各地研から出す疫学情報の様々なアイデア。他県でやっていることがみえていないため。

Q11 PDF形式であることについての得失についてご意見をください。

<利点>

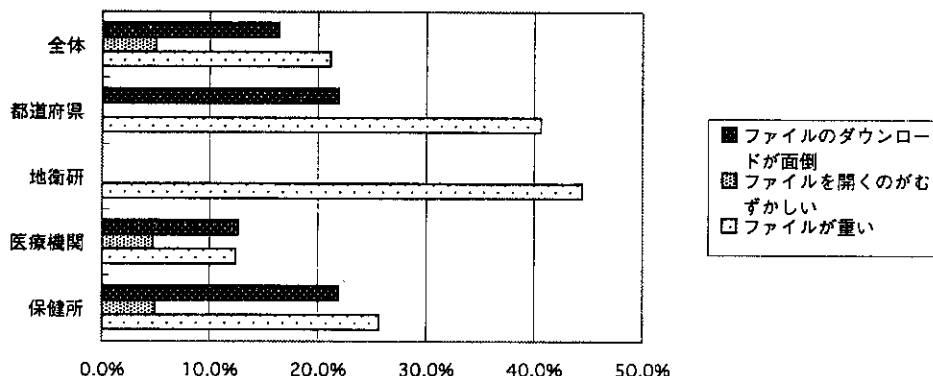
	全体	都道府県	地衛研	医療機関	保健所
迅速に発行できる	21.0%	28.1%	29.6%	17.5%	23.8%
どこからでも入手できる	16.7%	18.8%	34.6%	12.4%	18.8%
コンピュータ上で編集できる	7.8%	0.0%	0.0%	7.1%	5.9%



- 美しくレイアウトできる
- PDF形式を理解していない
- 保存したファイルをいつでも簡単に見ることができる
- 発行者側には手軽に発行できるので、更新がスムーズなどの利点があると思う

<欠点>

	全体	都道府県	地衛研	医療機関	保健所
ファイルのダウンロードが面倒	16.3%	21.9%	0.0%	12.6%	21.9%
ファイルを開くのがむずかしい	5.0%	0.0%	0.0%	4.7%	4.9%
ファイルが重い	21.1%	40.6%	44.4%	12.4%	25.6%

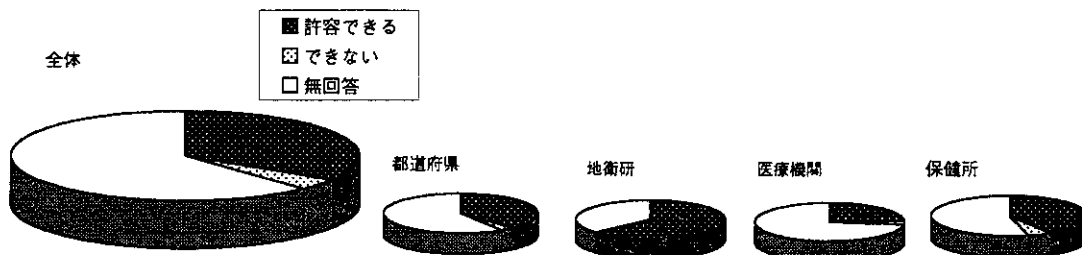


○編集できない(再利用)

- 特に「感染症の話」が印刷するとよく欠ける。特定メーカーのフォーマットであり、アクロバットがないと加工ができず不便で公共性に欠ける。
- ダウンロードは初心者には難しい作業だと思います
- 写真などのオブジェクトが再利用できない。地方ではアクロバットリーダーを無料で入手できるのを知らない。
- OFDに保存可能な容量にしてください
- 「発生動向総覧～読者のコーナー」「グラフ総覧」「データ総覧」の3部に分けて必要な部分だけダウンロードできるようにしてほしい
- PDFファイル中の図やグラフを切り取った後、貼付けてもきれいにならない
- ファイルの操作にストレスを感じないシステムを導入する予算がないため
- 一般の方を対象とした場合、ファイルが開く前にやめてしまう
- ピッチの小さい内容のPDFをストレスなく見るためには17インチ以上のモニターが必要となる
- PDFファイル自体は重くないがAcrobat Readerは結構重い

Q13 総合的に(許容できる/できない)

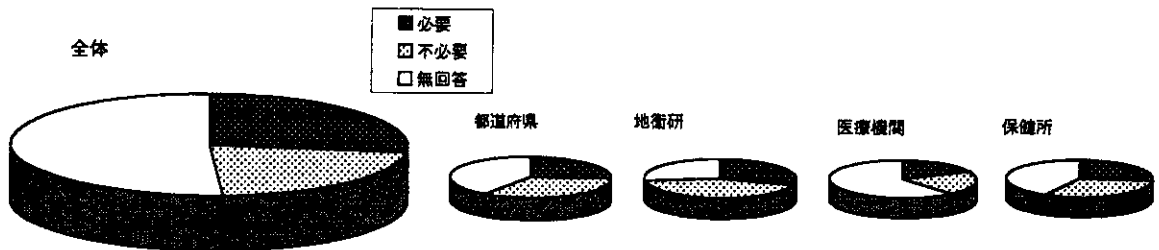
	全体	都道府県	地衛研	医療機関	保健所
許容できる	34.0%	38.0%	63.0%	24.0%	41.0%
できない	4.0%	3.0%	0.0%	3.0%	5.0%
無回答	62.0%	59.0%	37.0%	73.0%	54.0%



- ISDN専用線P3 450Mメモリ128Mでも開くのにかかり過ぎる。
- 要旨を絞ってほしい
- 印刷にかかり過ぎる
- もっと手軽に見れなければ速報の意味がない
- 実質的にグラフは平年並みの理解にしか用いない
- ISDNであれば利用できるが、それ以外だと30分近くかかる
- 見栄えがよい
- 印刷物として見たい時に見られる方がよい
- 情報そのものは十分だから
- 1MB 弱のファイルならば可

Q14 PDFファイルが重いので、図表をはずして、文章だけのテキストバージョンを発行すべきとの意見がありますが、この必要性について（テキストバージョンが必要/不必要）

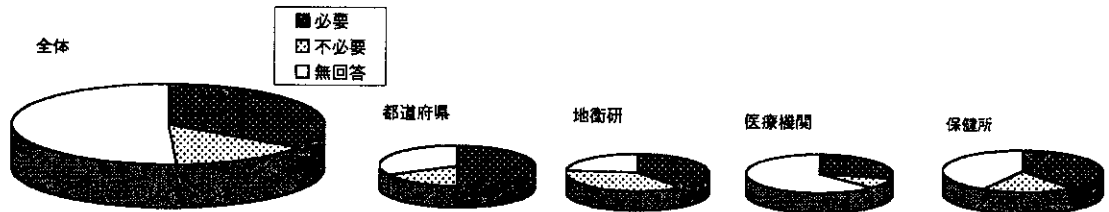
	全体	都道府県	地衛研	医療機関	保健所
必要	26.7%	25.0%	29.6%	17.5%	26.5%
不必要	22.1%	34.4%	43.2%	21.2%	31.2%
無回答	51.2%	40.6%	27.2%	61.3%	42.3%



- 他での使用がしやすい
- 図表は視聴性の点からも必要と思います。
- 項目別の分割ファイルなら便利と思います
- 図表は不要と感じることも多い
- ダウンロードの手間は同じなので。
- 私はMMWRのメーリングリストにも加入していますが、テキストで毎週受信してもファイルサイズが小さいので負担にならず必要を感じたものをPDFで再度ダウンロードできるので便利です
- 市町村や関係医療機関へ提供する際、ページ数が多く大変である
- 選択肢が多い方が便利
- 全ての医療機関がデータを解析しているわけではないから
- PDFとは別にメール版を作成するのであればよい
- 情報が不正確になる恐れはないか
- 気軽に読めるバージョンも作った方がよい
- CDCのようにHTML, TEXT, PDFのバージョンを同時にアップロードすべき
- 「気楽に速く見られる」のでなければ情報にアクセスする意欲が減退する
- 文章だけだとわかりにくく、絶対読まない

Q15 内容は見たいが、誰もがすべてのページをみたいとはかぎらないので、いちいちPDFをダウンロードしなくてすむように、内容をホームページに掲載してほしいとの要望がありますが、（同じ内容をホームページ上に掲載が必要/不要）

	全体	都道府県	地衛研	医療機関	保健所
必要	34.5%	50.0%	39.5%	28.2%	39.8%
不必要	14.7%	17.2%	37.0%	9.0%	18.5%
無回答	50.7%	32.8%	23.5%	62.8%	41.7%



- あれば一層広く普及し、情報が広く還元されるだろう
- というよりも、ホームページ上の掲載のみを基本としてほしい
- 全文はいらないが、重要な情報は展開してほしい
- NIIDのホームページの入口等、こりすぎて重すぎると思います。ISDNの普及はまだまで56Kで通信する機会が多い環境でページ入りの表示に3-5分もかかるため、次のページを開く気持ちがない。
- 課内の職員によっては関心のある部分が違うのでそれぞれが回して見ている
- テキストバージョンを作れば不要
- 最新版だけでも掲載してよいかも

Q16 これら以外に感染症週報に関しまして、ご意見、ご要望がございましたら、以下にご記入いただければ幸いです。

- 今回のアンケートにある感染症週報とは、いつも送ってもらっているFaxのことでしょうか？インターネット上の場合は見たことがありません。Faxの場合は大変役立っています。
- できる限り早く発行してほしい。保健所を通して医療機関に還元するために速報性が失われることになる
- 所内ではA4用紙に両面プリントし、回覧。タイトルロゴはトナー使用量が多いのでグレースケールや中抜きにしてほしい。
- 更新する時間を決めてもらえるとうれしい。
- ニュースとして厚生省や日医の動きを素早く知らせてもらうのも有り難い。例えば予防接種五年目の見通し、BCG等対策、考え方、等。
- 項目別にダウンロードするようにはできないのか？
- 大変きれいなホームページでした。今後参考にします
- 過去のデータの訂正があった場合、データの訂正をしてほしい（訂正データファイルをアップするとか）
- 海外での発生や、注意の情報を知りたい。（WHO, CDCなどからも）
- 流行中の感染症というのをそのままダウンロードして、患者のパンフレット作りあるいは院内のポスター作りにできるような画像、表を入れていただければ（予防、対策についても）
- 内容が豊富で閲覧に時間がかかるのは事実です。
- 定点を観測している診療機関を地図で示して下さるとありがたい
- 定点をしており、毎週送られてくるので参考になりますが、あまりコンピュータ化されるのは困ります。最後の方の質問はよく分かりませんでした
- 都道府県別結核登録者数、レジオネラ症発生状況
- 担当レベルの業務量の削減が図れるよう簡易簡略化すべき
- 感染性胃腸炎を細分化した方が参考になる
- インフルエンザの抗体保有状況は管内の年齢別の発生状況ともよく相関しており、おもしろいです。今後、他の疾患についても拡大していただければありがたいです。
- 生データのみほしい。
- エラーがよく発生する

- この週報は誰を対象としたものかよく分かりません。感染症研究者ならまだしも、一般の医師にいちいちダウンロードして、毎週読んでいる人が一体どのくらいいるでしょうか。本当に情報として必要とお考えなら、本当に必要なものをもっとコンパクトにまとめて、郵送なりファックスなりすべきではないでしょうか。こんな面倒なものを毎週作成されている方には頭がさがりますが、努力がもう一つ報われていないような気がします。
- 2-3ヶ月先の予測をしてほしい
- 事前対応、予防などを重点に
- 内容については役に立っているのもので今のままでよい
- 週報部分（グラフ、コメント、データ）のみにして、他は病原体微生物検出情報とあわせ、月報にすれば？
- 「読者のコーナー」のQ&AはPDF配布以外にブラウザ上ですぐ閲覧できるところにも公開してほしい
- どのような方々が作っていらっしゃるのかプロフィールなども時々教えていただけると参考になるかと存じます。
- 注意を要するもの、緊急性の高いデータにとどめるべき。ほとんどのデータがIASRで十分である
- 破傷風や狂犬病などについても時々World Wideな情報をお願いします
- 1)毎週発行なのでダイジェスト、特記事項のみがよい。（統計、グラフ等は時期限定を希望します）2) ページ数を少なくしてほしい。3) 上記で内容が不足する場合、「特集」などの形で発行してほしい
- 市町村等にインターネット上で読むことができるように普及活動を行う
- 1週分すべてを1つのファイルにするのではなく、各パートごとに分けることが必要なのでは。またダウンロードの形式も明確にダウンロードしていることが意識できるようにしてほしい（各ファイルの大きさの表記など）
- 感染症対策において、感染源、感染経路究明において新しい検査法等あれば紹介してほしい
- 定点、医師会、各市町へ送付していますが枚数が多く、1-2枚のコメントでお願いしたい。
- 情報過多で整理不良を起こしている面がある
- 予防接種のページを追加してほしい
- 1) 各県の圏域ごとの情報処理ができるようなシステムを還元してほしい  
2) 現在、還元情報を印刷し、関係機関へ送付しているが、フロッピー等で送付できないものか
- 現行のデータ、解析、役立っています。今後、食中毒等発生状況もリンクさせたりリアルタイムの情報としていただけたら、より有効性が出ると考えます
- 新法施行前後の比較ができるように修正が必要
- この情報は日本の感染症危機監理に大切だと思います。がんばってよいものを提供してください
- 全国的、地域的特別性あり、流行の兆しがあれば地域的に警告情報を流してほしい
- 特にインフルエンザの診断の根拠が知りたい。臨床診断がウイルス分離か、血清抗体か（季節外れのインフルエンザの場合）
- 感染症に関する情報をどう活用すればよいか、現場の医師はほとんど、考えていない。感染症に関心が向くように広報に力をいれてほしい。
- 過去の患者情報（性別、年齢別、地域別など）を情報センターのデータベースから地研でも取りだせるようにしていただけると、疫学研究上大変役立ちます
- 結核については結核予防会のホームページにあるようですが、感染研でも情報を扱うべきです
- 年齢別のデータがぜひほしい（事業年報の作成に利用したい）
- CDC やUNAIDS 名などの情報の中には、スライド作成ができるようにPower Point形式でダウンロードできるものもあり、よく利用しています。感染症の話に出てくるグラフ、図や年報報告などについてExcel やPower Point形式でも入手できるようにしてほしいです
- 医師、保健婦が必要に応じ、読むには大変よいと思う。保健所の事務担当はいろいろな事務を担当しているので、なるべく印刷物の方が楽だ

- 定点の累計数も載せてほしい（週報上でなくてもよいのでホームページのどこかに情報をのせてほしい）
- 感染症の担当者として週報の情報を有効活用できていないのが現状です。なにか良い利用法があればと思います
- 医療機関等に毎週送っているが、大変なので一般の人でも簡単に情報が取りだせるようにしてほしいです
- 週報の記事についてホームページ上で検索できるとよい
- 毎週見る気もなければ時間もないので私にとっては週報になっていない。しかし、世間では毎週見ている人もおられると思うので、それなりに役立っていると思う
- 今後、教育関係や施設関係者なども見ることを視野に入れ、一般向けの内容についても検討していただければと思います
- 現在、2週間後に還元データを取り込みしているが、できるだけ早く情報がほしい



# 感染症発生動向調査 Infectious Diseases Weekly Report

# 週報

●今週の発生動向総覧	1	●今週的全データ	10
●今週の注目疾患(水痘)	2	●感染症の話(水痘)	18
●今週の時系列グラフ総覧	3		

## ●今週の発生動向総覧●

本年4月から施行された感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(以下「感染症新法」という。)に基づく感染症発生動向調査の集計につき解析結果を報告する。

全数報告の感染症のうち、1類感染症の報告はない。2類感染症はそれぞれコレラ2例、細菌性赤痢16例、腸チフス1例、パラチフス5例の報告がある。3類感染症の腸管出血性大腸菌感染症は13例が報告されている。4類感染症では、それぞれアメーバ赤痢6例、ウイルス肝炎21例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例、AIDS10例、ジアルジア症1例、梅毒6例、破傷風1例、マラリア1例の報告がある。

定点把握の対象となる4類感染症(週報対象のもの)についてコメントする。水痘は例年より定点当たりの報告数がやや多くなっており、宮崎県、大分県、佐賀県などの九州地方と沖縄県、愛媛県、和歌山県、静岡県で定点当たりの報告数が多くなっている。沖縄県では引き続き麻疹の流行がみられ、定点当たり報告数は2.35人となっている。インフルエンザの報告総数は全国の定点で5,302例(定点当たり1.71人)報告され、流行曲線は順調に下降している。感染性胃腸炎の報告数は過去5年間の平均よりやや多い。手足口病、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎など夏期に流行する疾患の定点当たり報告数が、例年の同時期より有意に多くなっている。

### (注1)

感染症新法施行の際、定点や定点数に変更があるなどの理由で、過去のデータと直接比較することはできないが、概ねの傾向としては大きな違いはないと考え解析を行った。

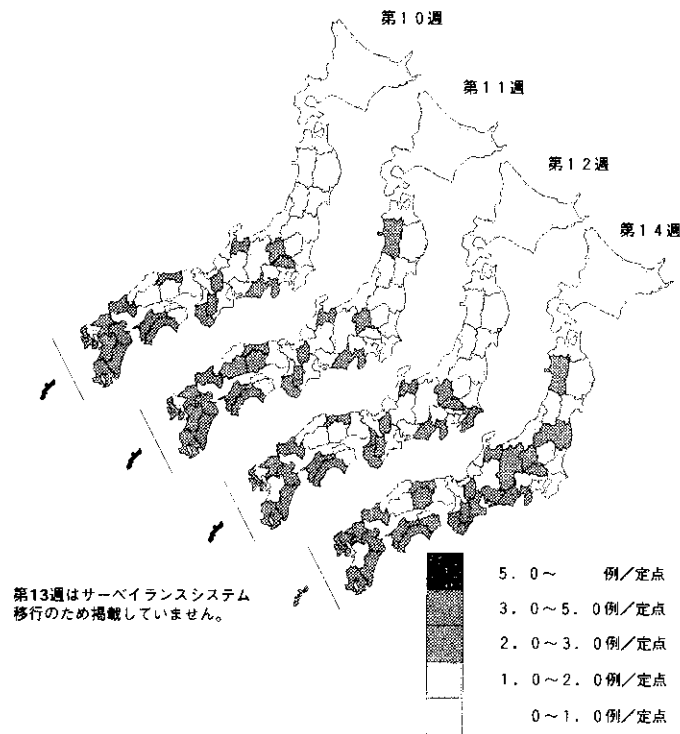
### (注2)

現在の時点で定点把握の疾患について全県分未報告の県は千葉県(千葉市含む)、一部の保健所で未報告の都道府県は、神奈川県(横浜市含む)、長野県、兵庫県、広島県、福岡県(福岡市)である。

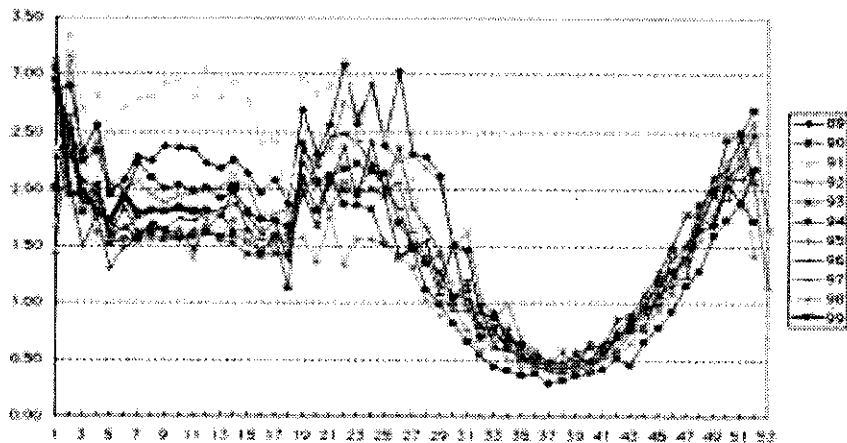
●今週の注目疾患(水痘)●

第14週はインフルエンザの流行はほとんど終息し、特に注意すべき疾患はみあたらないが、例年これからの時期には麻疹、風疹、水痘などの報告数が増える時期なので、水痘を取り上げてみたいと思う(水痘という疾患については巻末感染症の一週一話を参照)。

水痘は昨年より若干多めの報告数で推移している。地域的に見ると、九州、四国地方で報告数が多いが、週を追う毎に関東地方での報告数が徐々に増加している。



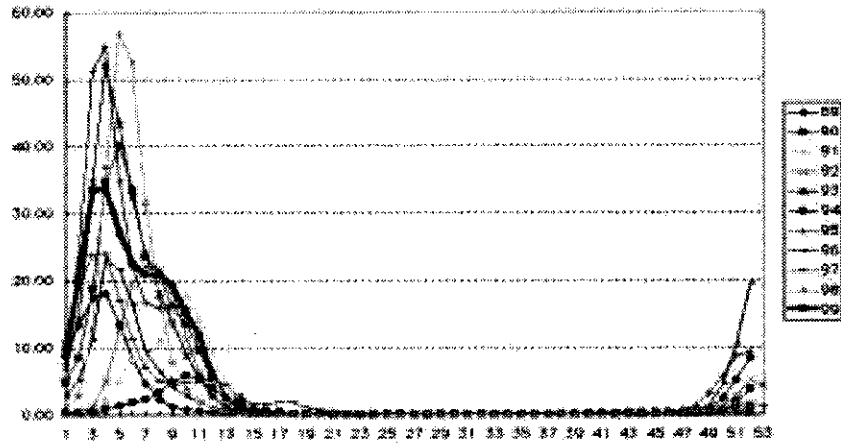
水痘の10年間の週別定点当たり発生報告数グラフ



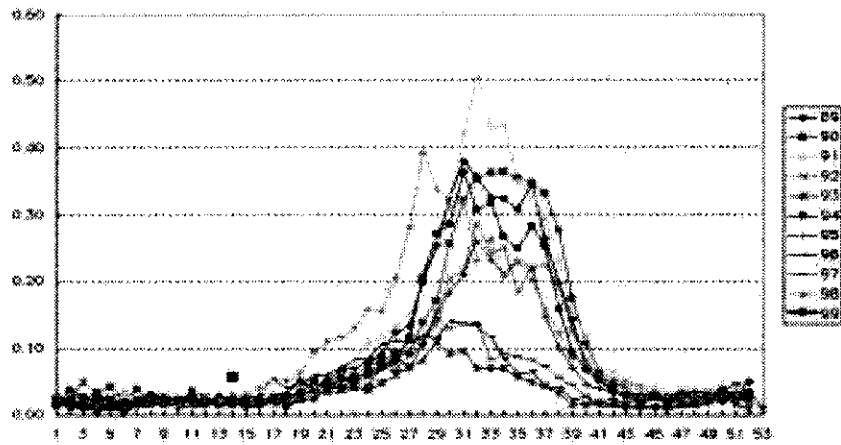


●今週の時系列グラフ総覧●

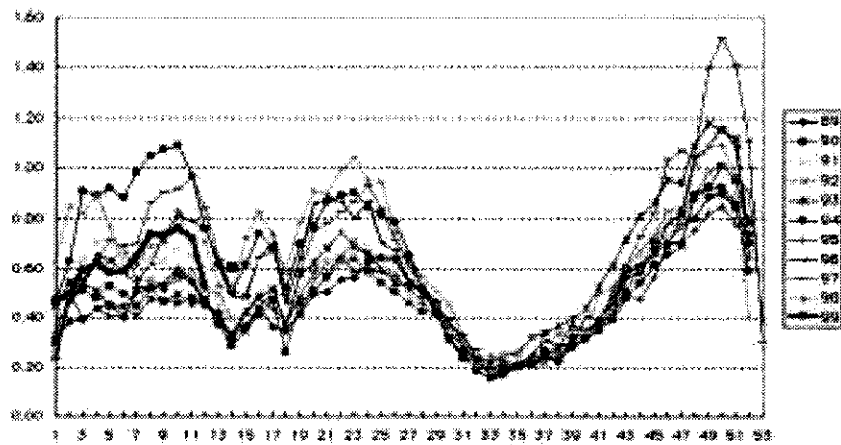
インフルエンザ



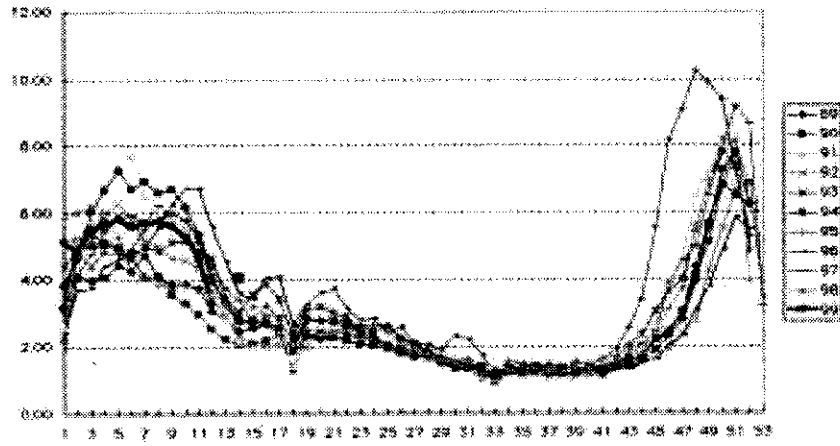
咽頭結膜熱



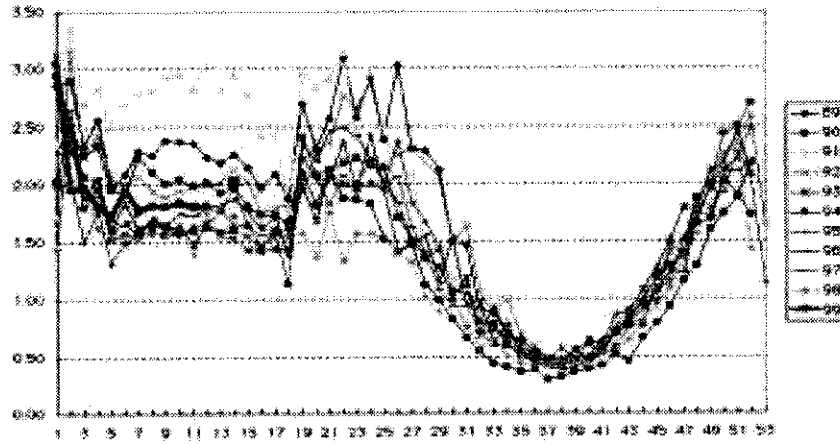
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



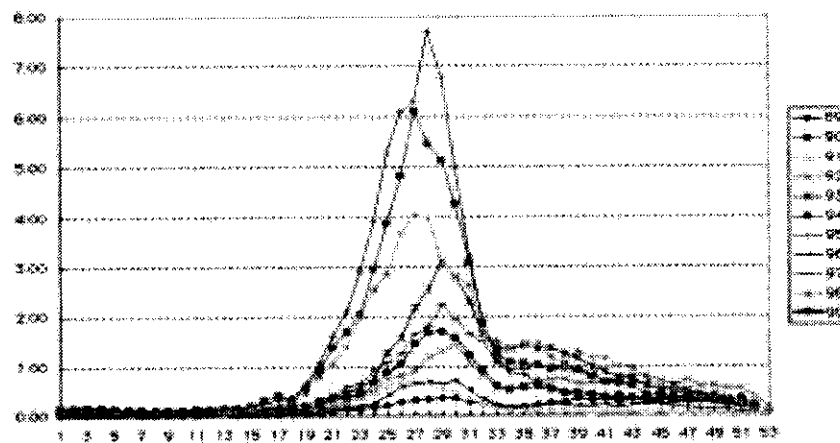
感染性胃腸炎



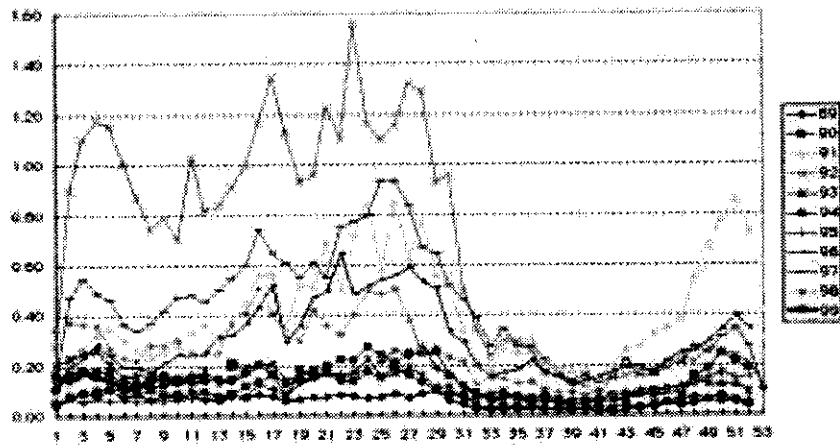
水痘



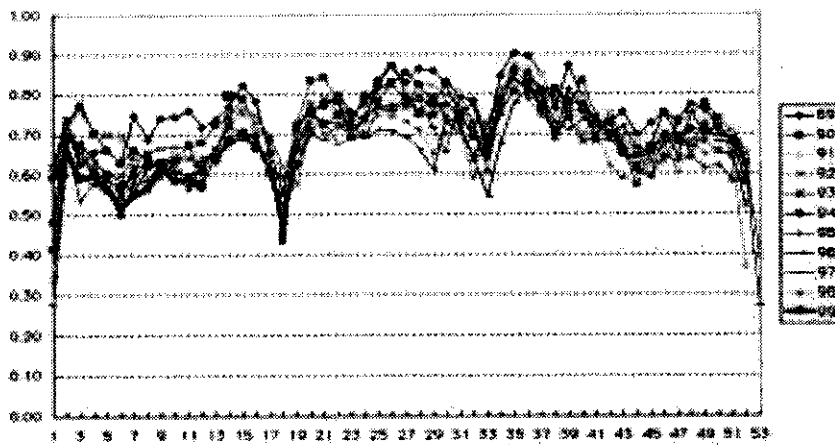
手足口病



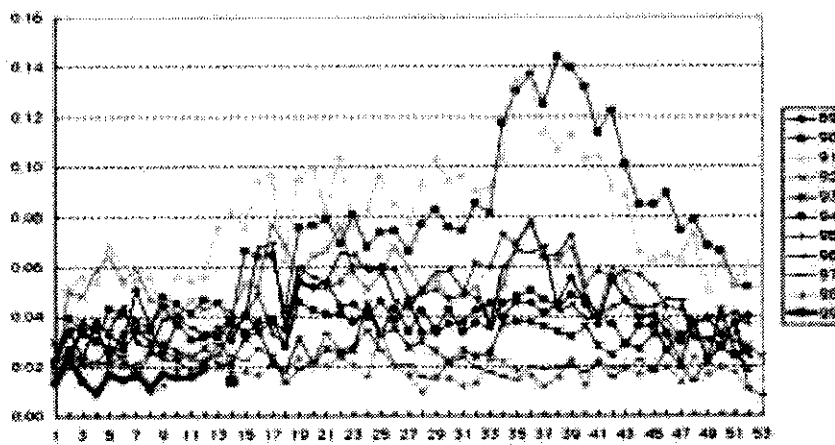
伝染性紅斑



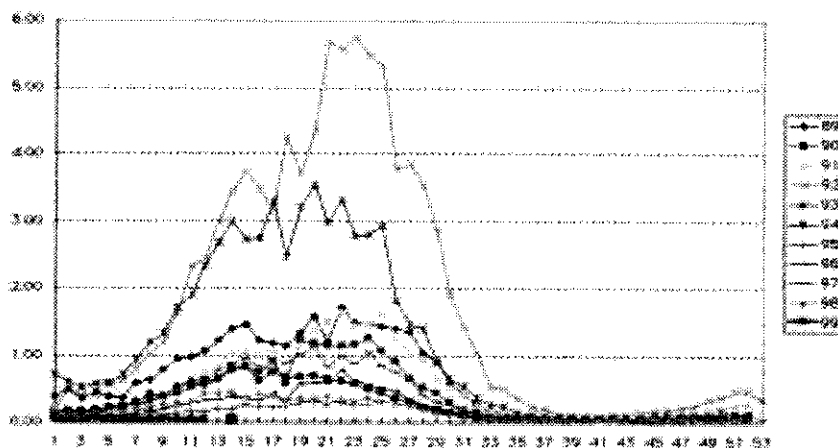
突発性発疹



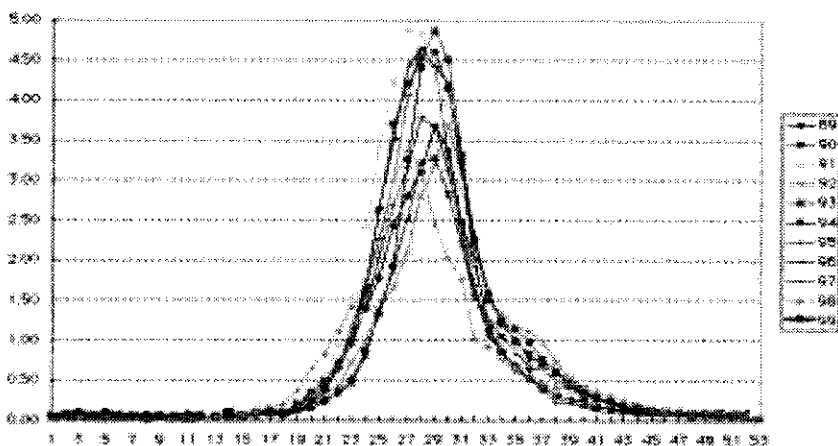
百日咳



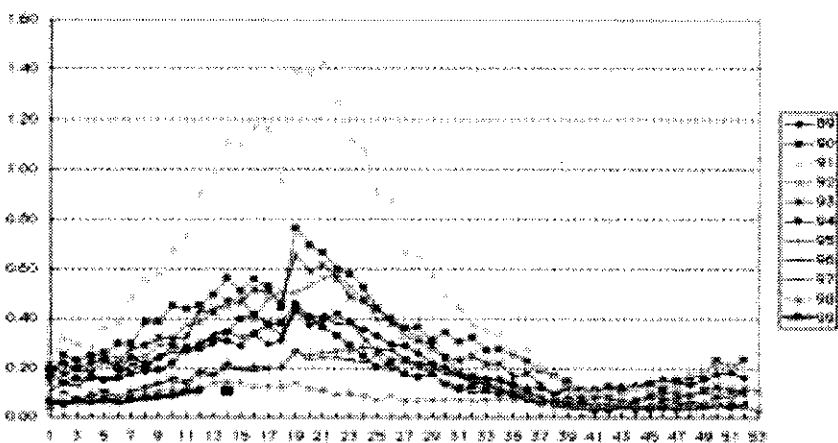
風 疹



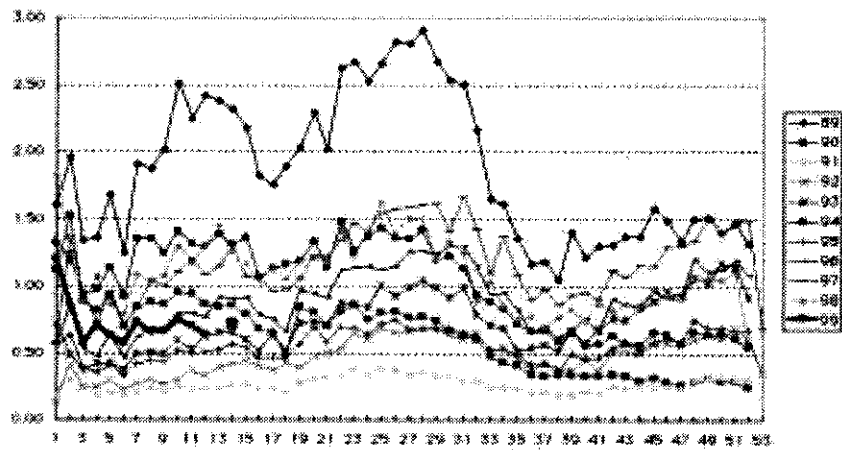
ヘルパンギーナ



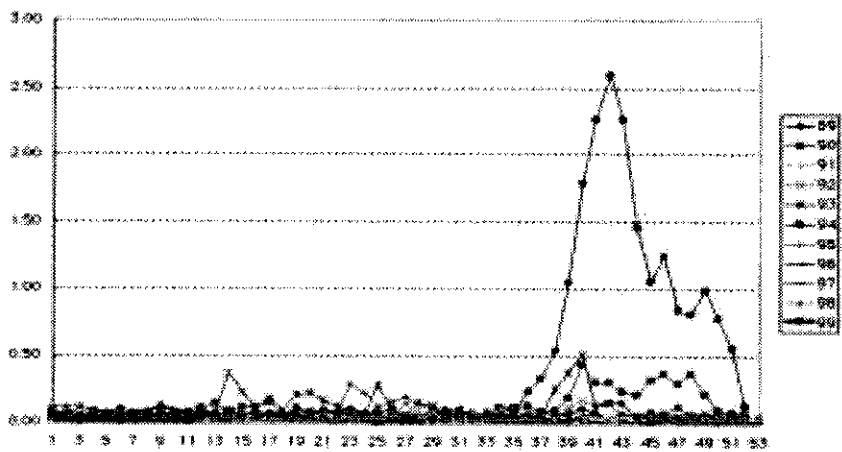
麻 疹 (成人麻疹を除く)



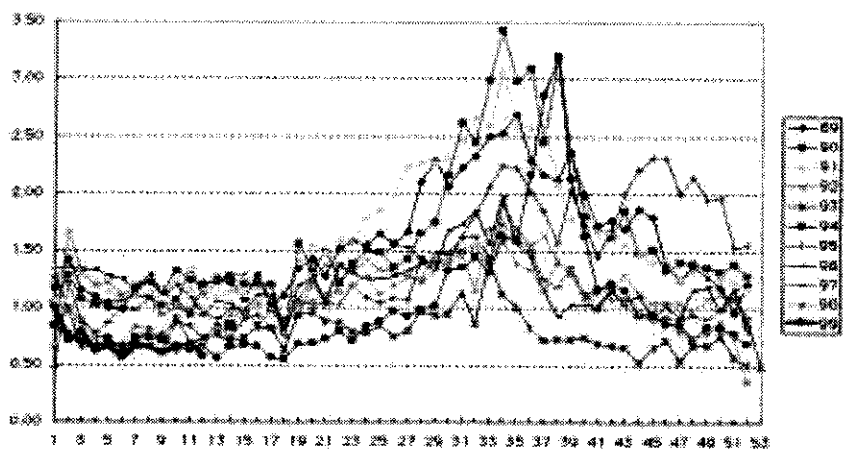
流行性耳下腺炎



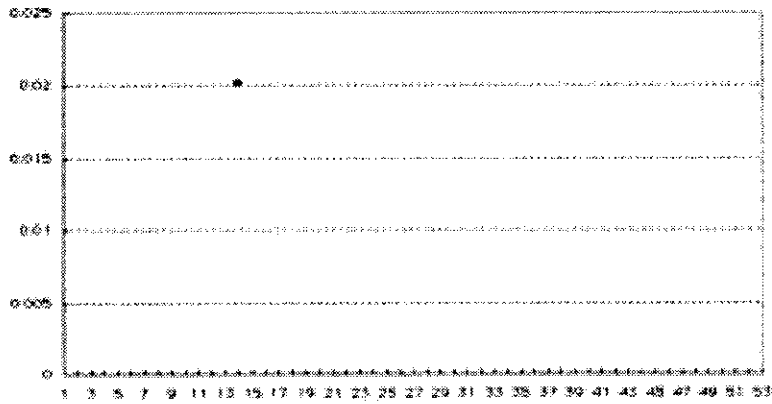
急性出血性結膜炎



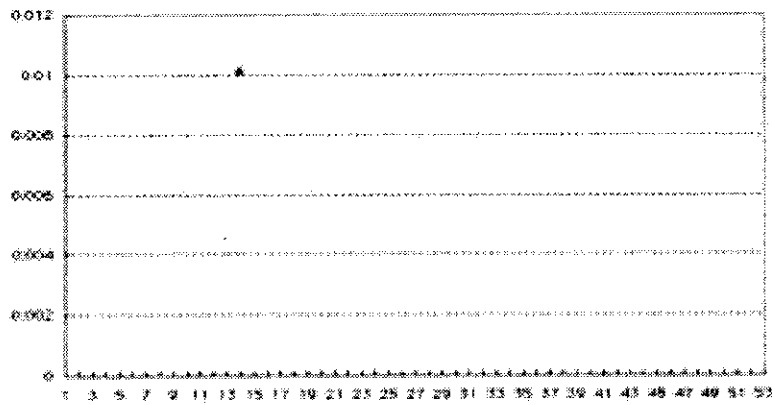
流行性角結膜炎



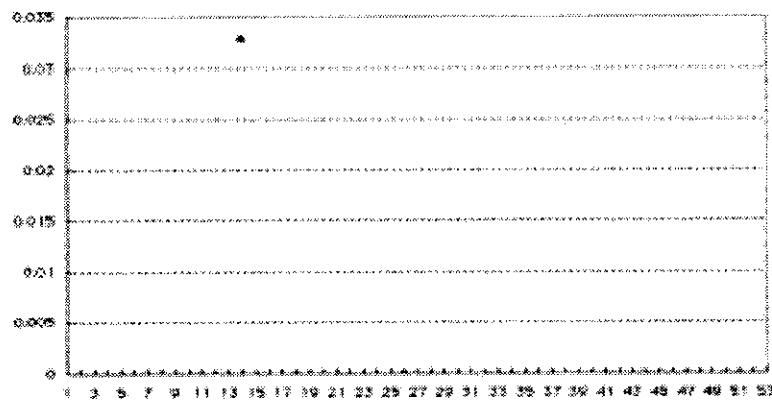
急性脳炎(日本脳炎を除く)



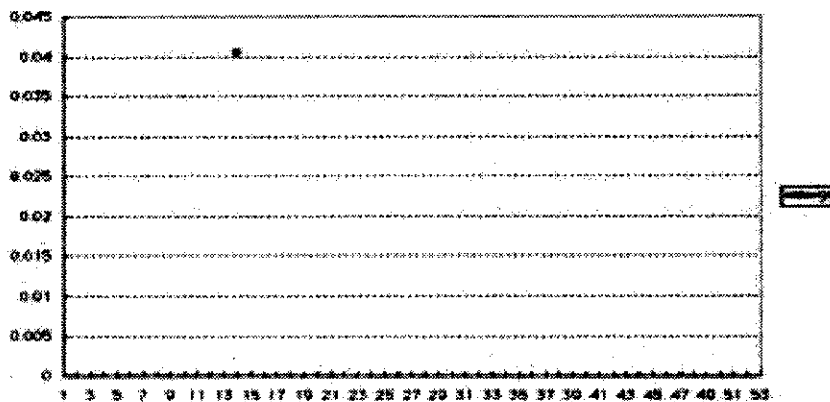
細菌性髄膜炎



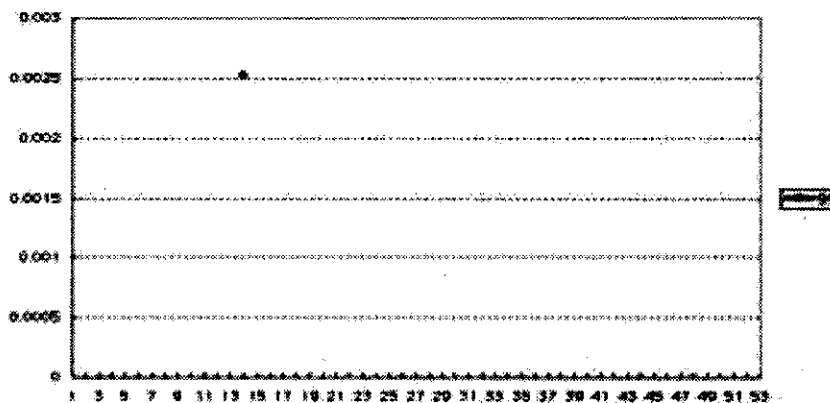
無菌性髄膜炎



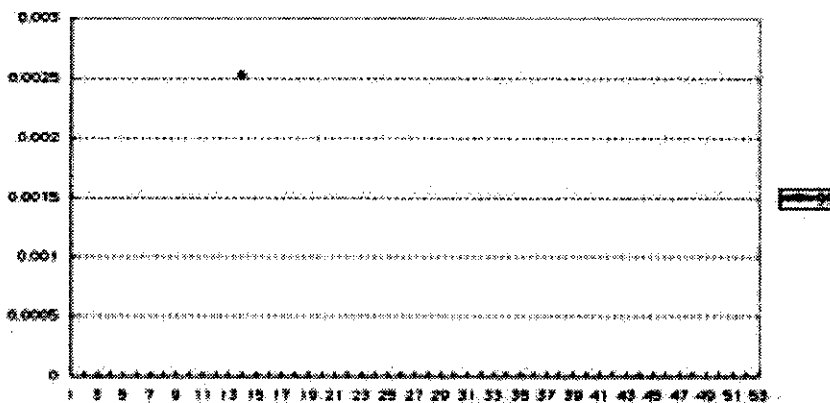
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



成人麻疹



●今週の全データ●

第3101表 報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成11年14週

01	エボラ出血熱		クリミア		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
01	4	2	5	2	5	2	5	2	5	2	4	2	16	24	1	6	5	5
01	総数										2	4	16	24	1	6	5	5
	北海道												1	1			1	1
	青森県																	
	岩手県																	
	宮城県													1				
	秋田県																	
	山形県																	
	福島県												1	1				
	茨城県																	
	栃木県																	
	群馬県																	
	埼玉県																	
	千葉県												1	1				
	東京都											3	6		2			
	神奈川県											1	1	1	1		1	1
	新潟県																	
	富山県																	
	石川県																	
	福井県																	
	山梨県																	
	長野県																	
	岐阜県												1	1				
	静岡県															1		
	愛知県												1					
	三重県																	
	滋賀県													1				
	京都府										1	1	1	1				
	大阪府												1	2			1	1
	兵庫県												2	2				
	奈良県												1	1			1	1
	和歌山県																	
	鳥取県																	
	島根県																	
	岡山県																	
	広島県													1	1			
	山口県																	
	徳島県																	
	香川県																	
	愛媛県																	
	高知県																	
	福岡県																1	1
	佐賀県																	
	長崎県																	
	熊本県																	
	大分県																	
	宮崎県																	
	鹿児島県																	
	沖縄県																	



第3101表 報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成11年14週

01	8																							
	急性灰白髄炎	ジフテリア	腸管出血性	アメーバ赤痢	エキノコックス症	黄熱	ネウム病	回帰熱	ウイルス性肝炎															
01	4 8 5 8 5 8 5 8 5 8 5 8 5 8 5 8 5 8																							
01	報告数   累積   報告数   累積   報告数   累積   報告数   累積   報告数   累積   報告数   累積   報告数   累積																							
01	5 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2																							
	総数																							
					13	19	6	6															21	31
	北海道																							
	青森県																							
	岩手県																							
	宮城県																							
	秋田県																							
	山形県																							
	福島県																							
	茨城県						1	1															1	1
	栃木県																							
	群馬県					1	1																2	4
	埼玉県																							
	千葉県																							
	東京都						3	3															2	6
	神奈川県						1	1															3	3
	新潟県																							
	富山県					1	1																1	1
	石川県																						1	1
	福井県						1																2	2
	山梨県																							2
	長野県					2	2																	
	岐阜県					1	1																	
	静岡県																						2	2
	愛知県					1	2																2	2
	三重県																							
	滋賀県																							
	京都府																						1	1
	大阪府						2																	
	兵庫県																							
	奈良県						1	1																
	和歌山県																							1
	鳥取県																							
	島根県																							
	岡山県					1	2																	
	広島県																							
	山口県																							
	徳島県																							
	香川県																							
	愛媛県					2	2																	
	高知県																							
	福岡県					1	1																	
	佐賀県																							
	長崎県																							
	熊本県					1	1																	
	大分県																							
	宮崎県					2	3																	
	鹿児島県																							
	沖縄県																							
01																								

第3101表 報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成11年14週

01	平成11年14週														
	Q熱	狂犬病	クリプト	クロイツフェルト	劇症型溶血性	後天性	コクシジ	ジアルジア症	腎臓慢性出血熱	スプリジウム症	ヤコブ病	レンサ球菌感染症	免疫不全症候群	オイダス症	
01	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
01	5	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
総数					1	3			10	16				1	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	9	9	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

		平成11年14週																							
		髄膜炎	細菌性髄膜炎	先天性風疹症候群	炭疽	ツツガムシ病	アング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	乳児ボツリヌス症	梅毒	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
01	01	4	8	5	8	5	8	5	8	5	8	5	8	5	8	5	8	5	8	5	8	5	8	5	8
01	01	5	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		総数																							
		北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
		神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
		新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01	01	2																							

第3101表 報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成11年14週

01	破傷風		バンコマイシン耐性肺炎球菌感染症		ハンタウイルス感染症		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
01	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01	5	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
01	総数	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
	北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
	神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島根県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-